

## 水と緑の公私空間論に関する研究 その4 ー東京都世田谷区のオープンガーデンー

正会員 ○ 河島 敬\*  
正会員 上山 肇\*\*

公私空間                      オープンガーデン                      コミュニティ形成  
市民参加                      協働    東京都世田谷区

### 1. はじめに

日本におけるオープンガーデンは1998年頃から広まり現在も全国各地でおこなわれている。まちづくりや交流、観光、景観の向上、緑の保護、趣味の延長、募金活動などを目的として、日本独自の形態で広がってきた。

その多くは、公開期間に公開された範囲の個人の庭を自由に鑑賞することができる。通年公開している場合と、イベントとして一定の期間を定めて公開する場合、またその両方を実施する場合と主催者により公開期間は異なる。オープンガーデンは全国で実施されていて、その内東京都内では4か所でおこなわれている。本研究では、都心部の世田谷区でおこなわれている都市型のオープンガーデンを取り上げることにした。

世田谷区のオープンガーデンは一般財団世田谷トラストまちづくりが運営主体となりおこなわれている。民有地の緑の保全事業の中で「小さな森」と称してオープンガーデンをおこなっている。また民有地の緑化推進事業の中で「3軒からはじまるガーデニング」をおこなっている。「小さな森」、「3軒からはじまるガーデニング」とも個人の庭を公共空間資源として活用した活動である。

### 2. 研究方法

調査は世田谷トラストまちづくり課より運営内容についてヒヤリングを行い、2016年6月15日に赤堤一丁目「小さな森」、6月22日に豪徳寺「小さな森」のオープンガーデンに参加し、6月26日に「3軒からはじまるガーデニング」のフィールドワークを行った。

### 3. 調査結果

#### 3-1 「小さな森」

民有地の緑化保全を目的とし緑の大切さの共有、緑を通じた人の交流をテーマとして、2005年に2件の公開者により世田谷独自のオープンガーデンとしてスタートした。公開者はパンフレットや財団ホームページで募集しており年々増加し2017年には15件となっている。

「小さな森」の開催は年に数回おこなわれ開催情報は区報や世田谷トラストまちづくりのホームページ、イベントカレンダーで日程が公開され鑑賞者を募っている。

鑑賞者には開催の案内を通じて開催場所の情報が知らされるが、1回の開催で一つの「小さな森」が公開され公開時間は1時間30分から2時間程度である。

開催の内容は、用意されたお茶やお菓子を食べながら世田谷トラストまちづくり課活動支援担当職員の司会により「小さな森」の公開者の挨拶、職員やボランティアによる公開された庭の特色や見どころの紹介、緑の大切さ、植物・生き物の話がされた。

その後、参加者による庭の散策、散策の中でも特色のある植物の前ではその説明があった。鑑賞者には「小さな森からはじまる物語」と書かれた冊子が配布された。



写真1(左)赤堤一丁目「小さな森」 写真2(右)豪徳寺「小さな森」

(2016.6筆者撮影)

確認できたこととして、鑑賞者が庭の一角に集まり、トラストの職員や公開者、ボランティアが話をするうちに自然に会話が弾み、人の交流が行われていた。終了後には、近所に住む鑑賞者が「植物を分けますからいかがですか」と声をかけ他の鑑賞者が近所の庭を訪問する場面も見られた。多くのオープンガーデンでは、公開庭の場所の住所がガイドブックやホームページ公開されているが「小さな森」では参加者のみに公開場所が知られるのみであった。

公開邸は公開時間も短く、公開前にはボランティアによる庭の整備が行われる。進行役のトラスト職員が庭の公開者と鑑賞者とボランティアの人と人の交流の橋渡し役となり重要な役割を果たしていた。

#### 3-2 「3軒からはじまるガーデニング」

民有地の緑化推進を目的として2013年からスタートした。世田谷区内の民有地で誰もが景観を共有できる道路沿いの場所が対象となり、3軒以上の一街区で構成されたそれぞれの家で緑化活動を行う区民グループに対し

て支援するガーデニング支援制度である。参加区民グループは、パンフレットや財団ホームページで募集する。

支援内容は、ガーデニングアドバイザーによるグループの植栽環境やライフスタイルに合わせた緑化プランづくりのアドバイスと庭の植栽の指導である。緑化資材購入費の一部を2年間助成することと世田谷区の緑化助成制度への橋渡しである。参加している区民グループは、庭にそれぞれ世田谷トラストまちづくりから支給された「3軒からはじまるガーデニング」と記載されたプレートを設置することになる。



写真3, 写真4 「3軒からはじまるガーデニング」 (2016.7筆者撮影)

○ 2016.5 18グループ83軒参加  
○ 2017.7時点新たに増えた参加グループ 23グループ107軒参加

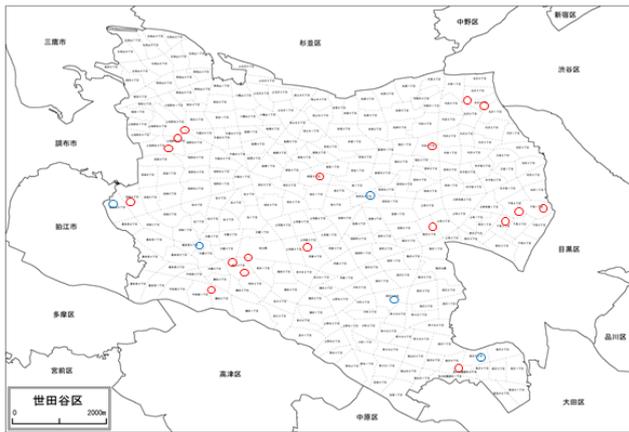


図1 3軒からはじまるガーデニングの分布状況

参加グループ	2016.5		2017.7		増減数	参加グループ	2016.5		2017.7		増減数
	参加者数	参加者数	参加者数	参加者数			参加者数	参加者数			
1 ベルミーチャ	3	3	0	13 中くるーす	3	3	0				
2 地域の庭緑のブロード	3	3	0	14 スミールガーデン	3	3	0				
3 下馬フラワーズ	3	4	1	15 JoyfulGarden927	7	8	1				
4 Embellir Soshiaaya	4	4	0	16 桜小径	4	6	2				
5 三田用水第二分水会	11	11	0	17 代田・緑の小径	4	5	1				
6 下馬3-3031	11	11	0	18 すみれ会	3	3	0				
7 たんたんたん	3	3	0	19 クルトサップ	3	3	0				
8 同歩green07	6	4	-2	20 花かニ会	3	3	0				
9 グリーンパーク同歩	5	5	0	21 ふれあい	5	5	0				
10 同本三丁目書会	3	3	0	22 木もれの道の橋	4	4	0				
11 Jarden924	4	4	0	23 四季の小径~OKUSAWA~	6	6	0				
12 駒ヶ崎	3	3	0	参加者計	83	107	24				

図2 3軒からはじまるガーデニングの参加者の状況

分布状況を見ると、一部で近接しているエリアも見られるが区内広域に参加グループが分布していることが確認できる。

参加グループ数と参加件数の状況を見ると 2016年5月時点では18グループ83軒、2017年7月時点では23グループ107軒と参加グループでも参加者数でもおよそ1.3倍増加している。

参加グループの1グループあたりの参加件数は3~5

軒のグループが18グループ、6件から10件のグループが3グループ11件以上のグループが2件となっており、比較的小さなグループでの参加が多い。区民グループの中には2016年5月と2017年7月を比較すると参加件数が増えているのが3グループある一方、減っているのが1グループ確認できた。

#### 4. おわりに

「小さな森」では、一回の公開時間は2時間程度と短く公開前にはボランティアによる庭の整備が行われ登録者の庭を公開することへの負担への配慮がされていた。

「3軒からはじまるガーデニング」では、専門家のアドバイスや費用の一部が助成されている。参加条件を3軒以上の一街区で構成としていることで町の景観と緑化推進の効果を向上させている。

「小さな森」、「3軒からはじまるガーデニング」は、市民に対して一歩踏み込んだ形で運営され機能していたことから、オープンガーデンの運営には公開者を支援する仕組みづくりが必要である。

多くのオープンガーデンは、開催庭園の住所がパンフレットやホームページで公開され解放期間は自由に公開庭を出入りできるが、「小さな森」、「3軒からはじまるガーデニング」では住所は公開されていない。

また、「小さな森」は公開時間も短く誰もが自由に庭を鑑賞できるような公開はされていない。「3軒からはじまるガーデニング」も道路からの鑑賞のみである。こうしたことから、世田谷区の場合、特に防犯やプライバシーに配慮されており、私的空間(民有地)である庭を資源として活用した閉鎖型のオープンガーデンが多い。

#### 【関連研究】

- 1) 河島敬・衣川智久・村田真穂・上山肇: オープンガーデンがコミュニティ形成に与える影響 - 長野県小布施町を事例として -、2014年度日本建築学会関東支部研究報告集II、pp.429 - 432、2015.3
- 2) 河島敬・上山肇: 日本におけるオープンガーデン活動に関する研究 - 活動団体と実施地域及び活動参加者数に着目して -、日本建築学会大会学術講演梗概集(関東)、pp.909 - 910、2015.9
- 3) 河島敬・上山肇: 長野県におけるオープンガーデン活動に関する研究 - 小布施町と松本市のオープンガーデンを事例として -、日本建築学会大会学術講演梗概集(九州)、pp.719 - 720、2016.8

#### 【参考・引用文献 (URL 含む)】

- (1) 一般財団法人世田谷トラストまちづくりホームページ  
<http://www.setagayatm.or.jp/>

\*法政大学大学院 政策創造研究科 修士課程

\*\*法政大学大学院 政策創造研究科 教授

博士(工学), 博士(政策学)

\* Graduate Student, Hosei Graduate school of Regional Policy Design

\*\*Hosei Graduate school of Regional Policy Design, Prof., Dr. Eng., Ph.D